

# 都市再生整備計画 事後評価シート

## 止々呂美地区

平成25年3月

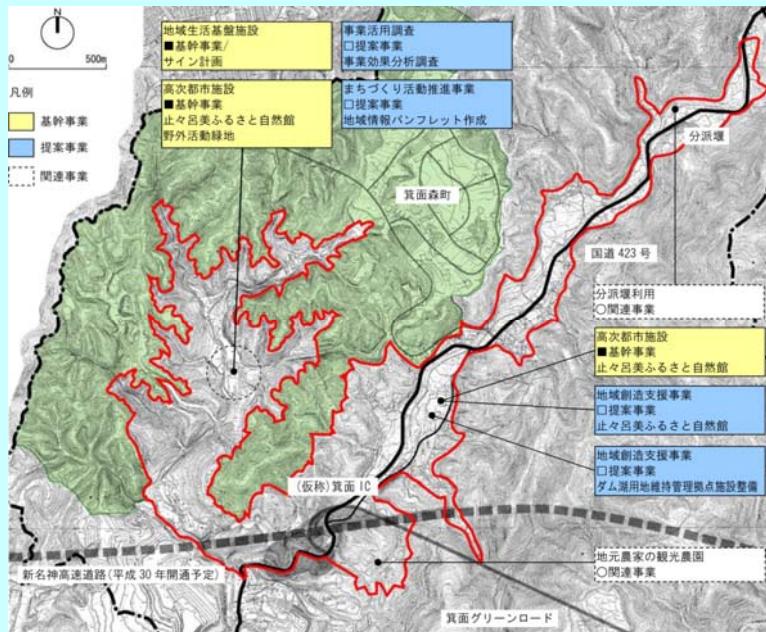
大阪府 箕面市

## 様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	大阪府	市町村名	箕面市	地区名	止々呂美地区			面積	215.6ha		
交付期間	平成22年度～平成24年度	事後評価実施時期	平成24年度	交付対象事業費	387.7百万円	国費率	0.4				
事業名											
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	止々呂美ふるさと自然館野外活動緑地・サイン計画、止々呂美ふるさと自然館								
		提案事業	ダム湖用地維持管理拠点施設整備、止々呂美ふるさと自然館、事業効果分析調査、地域情報パンフレット作成								
			事業名			削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響			
	当初計画から削除した事業	基幹事業	なし			-		-			
		提案事業	なし			-		-			
	新たに追加した事業	基幹事業	なし			-		-			
		提案事業	止々呂美ふるさと自然館			地域団体が使用する「加工室」等の事業区分変更		影響なし			
	交付期間の変更	当初	平成22年度～平成24年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響						
		変更	なし								
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値	目標達成度	1年内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定期	
	指標1	イベント開催日数	日	3	H20	20	H24	○	あり なし	従来の祭り等の地域利用に加え、本事業に伴い、止々呂美ふるさと自然館を活用したイベントや、施設の指定管理者によるイベント開催が増加	H25.6
	指標2	地元漁協利用者数(分派堰)	人	84	H20	800	H24	○	あり なし	止々呂美地域及び分派堰の知名度向上に伴う、魚釣り年間利用者の増加	H25.6
	指標3	地元朝市の売り上げ(分派堰)	円	5,800,000	H20	7,000,000	H24	△	あり なし	売上げの緩やかな伸びは見られるものの、開催頻度(1回/週)や天候等の要因が影響	H25.6
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値	目標達成度※1	1年内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定期	
	その他の数値指標1	来訪者による止々呂美ふるさと自然館及び野外活動緑地の満足度に対する評価	点	—	—	85.87			施設の整備内容並びに、スタッフをはじめとする維持管理運営の状況、アクセスの良さや豊かな自然環境など立地に対する満足度が高い。	なし	
	その他の数値指標2	来訪者による止々呂美ふれあい朝市及び余野川渓流釣り・バーベキュー・川遊びの満足度に対する評価	点	—	—	80.85			朝市で取扱う商品、運営する地域の方々、アクセスの良さや豊かな自然環境など立地に対する満足度が高い。	なし	
	その他の数値指標3	地域住民の事業実施効果に対する評価	点	—	—	46.21			地域資源の活用や施設整備、来訪者の増加に対し、一定の評価があるが、施設を活かした地域のまちづくりや交流状況に対して、十分な評価を得られていない。	なし	
4)定性的な効果発現状況	・止々呂美の柚子の生産者を支援するため、“ゆず収穫サポート隊”が結成され、止々呂美地区のゆず農家の収量増産と高品質化に向けた取り組みを行っている。 ・止々呂美の柚子を用いた「ゆずともみじの里・みのおプロジェクト」や、柚子の魅力を伝える「箕面ゆずフェア」が開催される。										
5)実施過程の評価			実施内容			実施状況		今後の対応方針等			
	モニタリング	年度末における各施設利用状況等の把握			都市再生整備計画に記載し、実施できた		●		継続して、毎年度の各施設利用状況等を把握する。		
	住民参加プロセス	止々呂美地域まちづくり協議会の定例開催			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		●		誰もが地域への愛着や誇りを感じられるように、住民がまちづくりに参画できる場づくりや住民組織の体制づくりなどに、継続して取り組む。		
	持続的なまちづくり体制の構築	止々呂美地域まちづくり協議会の定例開催			都市再生整備計画に記載し、実施できた		●		地元住民主体の持続的なまちづくりを継続するため、市は後方支援を行う。		

## 様式2-2 地区の概要

## 止々呂美地区(大阪府箕面市) まちづくり交付金の成果概要



止々呂美ふるさと自然館



止々呂美ふるさと自然館野外活動緑地



ダム湖用地維持管理拠点施設

まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・止々呂美ふるさと自然館における、地域による観光交流及びまちづくり拠点としての、積極的利用。</li> <li>・止々呂美ふるさと自然館来訪者に対する、地域への回遊性向上。</li> <li>・止々呂美ふるさと自然館と地域のまちづくりとの関わり拡大。</li> <li>・分派堰利用や加工品生産、野外活動体験等を含め、地域で一丸となったまちづくりの推進。</li> </ul>
今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)	<p>【止々呂美ふるさと自然館を活用した地域のまちづくりの推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・止々呂美ふるさと自然館を核とし、地域が主役となり、魅力ある地域資源の継続した提供や、地域内外の交流機会の創出を通じ、地域コミュニティの維持と発展を図る。 →止々呂美ふるさと自然館と地域の関わりを強めるための、活用メニュー やソフトの開発。 …等</li> </ul> <p>【止々呂美ふるさと自然館と地域の関わり強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域共催イベントの実施や、特産品・グッズ開発、地域体験メニューの提供等により、止々呂美ふるさと自然館来訪者に対する地域への回遊性を向上させ、地域の多様な活動が一丸となるまちづくりを推進する。 →止々呂美ふるさと自然館で実施できる、地域による、地域の魅力を活かした特産品開発やプログラムの検討。 …等</li> </ul>